

共同利用研究報告会（場所：金沢大学自然科学大講義棟 AV講義室, オンライン併用）

2021年3月11日

13:00 - 13:10	開会の挨拶	金沢大学 理事			座長：長谷部徳子
13:10 - 13:25	一般1	茨城大学	畠田 敏行	プログラム評価を活用した複合領域における研究マネジメント手法の実証的研究	
13:25 - 13:40	一般2	上智大学大学院	柘植 隆宏	能登の里山里海を観光資源としたエコツーリズムの市場調査	
13:40 - 13:55	一般3	長浜バイオ大学	和田修一	海産無脊椎動物における芳香族受容体AhRの分子機能および発現調節機構の研究	座長：関口俊男
13:55 - 14:10	一般4	東京大学	鈴木 道生	マガキのチョーク層形成に関与するCgELCの構造と機能	
14:10 - 14:25	一般5	新潟大学	豊田 賢治	沿岸性甲殻類の幼生変態における昆虫成長制御剤の毒性影響評価	
14:25 - 14:40	一般6	東京大学	濱崎 恒二	安定海水泡沫「波の花」の成因に関する研究	
14:40 - 14:55	一般7	公立小松大学	平山 順	大気汚染物質、多環芳香族炭化水素類が体内時計に与える影響の解明	
14:55 - 15:10		ギャラリー撮影			座長：松中哲也
15:10 - 15:25	一般8	国立研究開発法人海洋研究開発機構	熊本 雄一郎	セシウム137を用いた日本海深層水の循環に関する研究	
15:25 - 15:40	一般9	福島大学	高田 兵衛	日本の東西沿岸海水における放射性Cs濃度を支配する要因の定量的評価	
15:40 - 15:55	一般10	中京大学	奈良 郁子	東北地方湖底堆積物の微量元素分布を用いた高精度年代測定に基づく完新世における海水準変動	
15:55 - 16:10	一般11	九州大学大学院	島崎 洋平	植物プランクトンに及ぼすエアロゾル由来汚染物質および水温上昇の複合影響評価	座長：本田匡人
16:10 - 16:25	若手1	九州大学大学院	高井 優生	有害化学物質とマイクロプラスチックのベクター効果が海産メダカへ与える影響	
16:25 - 16:40	若手2	東京大学理学系研究科	依田 優大	モンゴル南部塩湖群の結氷時における鉱物生成と水-氷-堆積物間元素分配	
16:40 - 16:55	若手3	広島大学大学院	辻 浩明	瀬戸内海・伊勢湾の海底堆積物中多環芳香族炭化水素(PAH)の分布	

2021年3月12日

					座長：猪股弥生
9:10 - 9:30	重点1	ロシア科学アカデミー極東支部	A. Charkin	Discharge of different groundwater types in the Arctic and Japan Seas	
9:30 - 9:50	重点2	国立研究開発法人国立環境研究所	坂田 昂平	大気微量金属化学の新展開：環日本海域の地域環境問題から全球的な気候変動へ	
9:50 - 10:10	重点3	旭川医科大学	矢澤 隆志	PAHsが生殖腺機能に及ぼす影響の包括的な解析	
10:10 - 10:20		ギャラリー撮影			座長：井上睦夫
10:20 - 10:35	一般12	国立台湾大学	黄 誌川 (Jr-Chuan)	Variation of DOC Composition along River Continuum in Small Mountainous Rivers, Taiwan	
10:35 - 10:50	一般13	Engineering Physics, School of Electrical Engineering, Telkom University	Indra Chandra	Data validation and forecasting for long-term observation of environmental pollutions using low-cost sensors	
10:50 - 11:05	一般14	School of Public Health, Fudan	呉慶 (Qing Wu)	Yearly variation characteristics and health risk of polycyclic aromatic hydrocarbons and nitropolycyclic aromatic hydrocarbons in Shanghai, China	座長：松木篤
11:05 - 11:20	一般15	聖路加国際大学	大西 一成	越境大気汚染物質PAHsの輸送経路と健康影響との関係	
11:20 - 11:35	一般16	東京都立大学	加藤 俊吾	能登半島珠洲における揮発性有機化合物および水素の大気観測	
11:35 - 11:50	一般17	慶應義塾大学	岩田 歩	エアロゾル表面積濃度の長期観測～長距離輸送過程における不均一反応の影響解明～	
11:50 - 12:00	閉会の挨拶	環日本海域環境研究センター	センター長 長尾誠也		